



石海小学校だより

校訓「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.8 令和元年11月20日
発行者：校長 久保田 昌之

実りの秋、石海っ子 行事で成長



木々の葉も色づき、落ち葉が舞い散る季節となりました。10月25日(金)に、音楽会を開催しました。子どもたちは、きれいな音色を響かせようと、みんなの心を一つにしてがんばりました。ご来賓・保護者・地域の皆様、お忙しい中ご来校いただき、温かい拍手をありがとうございました。

10月中、いろいろな行事がありました。これからも、太子高校吹奏楽部演奏会、オープンスクール、ミュージカル鑑賞会、マラソン大会等と続きます。行事を通して、さらなる石海っ子の成長が楽しみです。

いろいろな動物とふれあったよ

10月28日(月)に、3年生は校外学習に出かけました。ヤマサ蒲鉾工場では、竹輪やカニ蒲鉾の製造工程を見学し、いろいろな工夫や工場の人々の努力について学習しました。ヨーデルの森では、カピバラ等の動物にふれたり、フクロウやタカのバードショーを見学したりしました。



サメの背中がザラザラしてたよ

10月31日(木)に、2年生は校外学習に出かけました。まず、キッコマン高砂工場を訪れて、しょうゆの秘密をさぐりました。次に、姫路市立水族館に行きました。いろいろな種類の魚を見たり、タッチングプールでサメ、エイ、ヒトデ等にさわったりして、生き物を肌で感じました。



難しかった車いすバスケット

6年生は、「いわみ」の学習の一環で、「チームWeB」の方に来ていただいて、車いすバスケット体験をしました。最初は、思うように動くことができませんでしたが、リレーや選手とのゲームを通して少しずつ上達していきました。



選手の方の障がいを感じさせないテクニックやパワーに、子どもたちは驚きと感動の連続でした。また、選手の方の体験談を聞くことにより、明るく前向きに生き、努力していくことの大切さや夢をもつことのすばらしさを感じ取っていました。

わくわく楽しいイベントがいっぱい

各委員会が日常の取り組みだけでなく、みんなが楽しめるような工夫したイベントを開いています。先日は、整美委員会による「ぞうきんしぼり大会」が行われ、参加者は、ぞうきんの正しいしぼり方を身につけました。



空調設備工事のお知らせ

遅れていました空調設備設置工事が始まりました。なかよし広場には、工事のためのプレハブの事務所が設置されましたので、ご注意ください。来年3月末完成予定です。塀・門扉改修工事の工期が遅れていますが、11月末完成予定です。



***** 教室の窓 *****

石海小学校のシンボルツリーともいえるイチヨウの木が、ようやく黄色に色づき始めました。秋も深まっています。「〇〇の秋」と言われるように、芸術活動、スポーツ活動、文化的活動など、様々な方面でたくさんの子どもたちが活躍しています。とてもうれしく思います。また、毎朝の挨拶を続けていると親しくなってくれ、話すようになった子が増えました。挨拶はコミュニケーションの第一歩。おそらく子どもたち全員と挨拶を交わすという目標は達成できたと思います。もちろん、これからも続けていきます。〈文責：教頭 中農 和広〉